

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】南信州いいむす21の取得			3.9				6	7					12	13.3	14	15							
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】ホームページ等で、環境の取り組みに関する情報を開示できるようにしていく。														12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】設計時にグリーン電力の使用を提案していく。								7.2							13								
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	社内におけるコピー用紙の両面印刷、再生紙の使用、リサイクル品の使用を行っている。 車の買替時にはハイブリット車への切り替えを行っている。														12.2	13	14	15						
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・収賄罪を禁止する旨を就業規則に明記している。																					16 16.5		
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為の無い様に社内でも周知徹底している。																					16		
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権への侵害がないように管理している。										8.2 8.3	9												
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	社内研修で情報管理ルールを周知徹底している。就業規則にも明記し管理を徹底している。																					16		
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】自社購入資材の原材料におけるサプライチェーンの把握。																						16	
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5					8		10		12	13	14	15	16	17				
28		【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービスの安全性を確保するため施工時には施工マニュアルにのっとり施工をするよう徹底している。															12.4								
29	製品・サービス	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	チェックシートに基づいた竣工検査を実施し、引渡し前に手直しは完了させる。 お客様からのクレーム等は何よりも優先で対応し社内で共有する。											9												
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	設計時において、お客様のニーズに応じた省エネルギー商品の提案・選定をする。							6							12	13	14	15						
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	設計時、打ち合わせ時に、積極的に省エネルギー商品、節水・節電型の商品を提案している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工事前の地元説明会、近隣世帯へのお知らせ配布、工事看板の設置等で明示している。					4							9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域行事への積極的参加を行い、地域防災協定の締結をしている。また、寄付の依頼にも積極的に応じている。					4										11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	長野県内で生産された原材料を関連先にも説明をし、優先的利用をしていただけるように推進している。												8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化している。経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。												8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	経営トップが法令遵守(コンプライアンス)の重要性を社員に向けて発信している。積極的に社外研修にも参加している。																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】担当者を任命し、専門部署などの体制を整備する。																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	お客様との対話を重視し、何を求めているかを常に意識して、ご意見ご要望には極力添えるように適宜対応している。																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	社外安全訓練等にも積極的に参加し、いろいろな角度からリスクの抽出、評価を行った上で、最善策が取れるよう検討、実施を行っている。																							16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSR(企業の社会的責任)に関して、社内会議等で常に意識し、検討し、責任を持った対応ができるよう取り組んでいる。																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画の策定を行い、定期的な訓練を実施する													9		11		13	13.1				16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】いろいろな視点からの事業承継に関する検討・対策を行っていく。												8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)